

# 中之島寄席あつめ

取材・文／大迫 力 若狭製作(共に本誌)

「こんなに良い場所はない」。世話役である林家染太さんは、会場のことをそう話す。三十石船のターミナルである八軒家浜を対岸に臨み、目の前の西天満公園は四季折々の表情を川と共に織りなしてくれる。そしてここは“ご縁”に導かれた場所でもある。

愛媛県松山市出身の染太さんが、県人会を通じて常盤漢方薬局の清水社長と知り合ったのは5年前。奇遇にも同じ松山北高校出身で、染太さんの父親と同級生。そんな縁を聞き、「身寄り頼りもないやろ」と自社ビルの1フロアを提供して下さった。「ご自身も裸一貫で大阪へ出てきて苦労されたはず。そんな姿を思い出して下さったんでしょうか」と感謝は尽きない。落語会の前には必ず天満橋から中之島を眺める。「大阪で一番好きな景色」になった理由は、夕日の美しさだけではないだろう。



## 常盤寄席

林家染太さんと同期の2000年入門組による落語会。出演はほかに笑福亭智之介さん、桂ひろばさんがレギュラー。毎月第3金曜日に開催され、次回は2月19日(金)、7:00PM開演。前売りは1,000円、当日1,200円。演目など詳細は染太さんのHPで、<http://www.18.ocn.ne.jp/~someta/enter.html> 問い合わせ☎06-6765-5033